

わがまち

まごめ

発行 大田馬込地区推進委員会  
事務局 馬込 出張所  
〒143-0027 大田区中馬込 3-25-5  
(3774) 3301 (代)

# 馬込から市の倉台地へ

## 馬込からの散歩道 その六

桜並木のはすれ、郵便局の前を右折し、突き当たると左手に生い茂った木々が目に入ります。フェンスに囲まれた内側は佐伯栄養学校です。思いがけない小さな山林。このあたりから池上本門寺へかけ、山あり谷あり、馬込から続いているの九十九谷が息づいているようです。馬込から市の倉の台地へ、足をのばしてみよう。(3%取村)

先ず、フェンスに沿って迂曲した学校の周りの道を歩いてみます。

佐伯栄養学校正門を前にして見上げる、大・小さまざまな木々が、自然な状態で枝を大きく伸ばし、つるや、枝がか

らまっています。

左手に大森三中を見ながら歩きます。

右手の急な階段を登ると、左には、やはり立ち木の多い中に建ったマンションがあり、右側は学校の裏手になってフェンス越しに、木漏れ日を浴びた細い道が校舎の方に続いているのが見えます。

この辺はオナガ、シジュウカラなどの鳥を見ることができ、運が良いとウグイスや、木をつつくコゲラ(キツツキの種類)の姿を見ることが出来ます。また夏には、ヒグラシの声を聞くことのできる貴重な所だと思います。

雑木林になっている学校の敷地内を散歩することはできませんが、外からでも



武蔵野の面影を残している。ようすに触れることができません。また、境内の老松は三百年以上のものと推定されています。

な松、松の後にイチヨウの木。六十余段鳥居が見えて来ます。鳥居の両側に大きくなく閑静な住宅地の一角に、太田神社の歩いてゆきます。蓬来坂を横切り、間も



の石段は、椎の大木などの木々で覆われて、まるでトンネルのようです。市の倉高台の突端に位置した階段の上

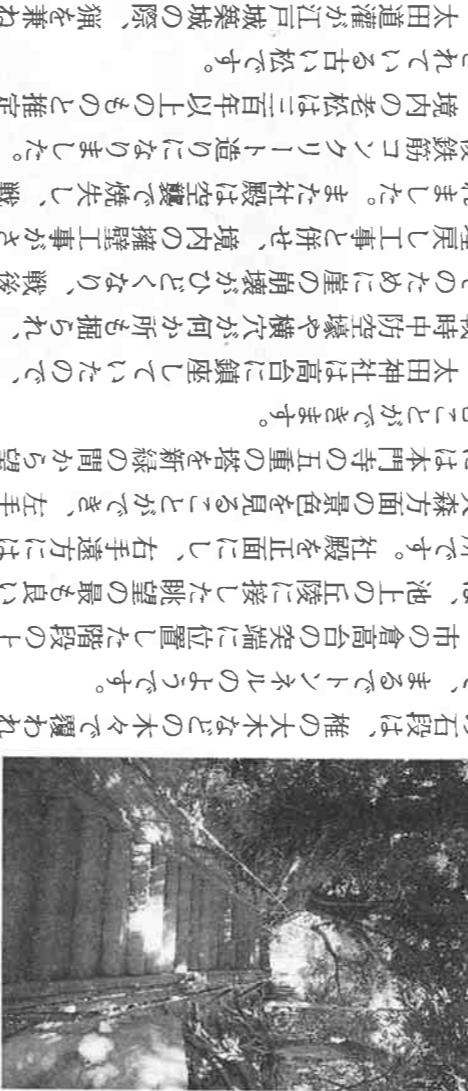
は、池上の丘陵に接した眺望の最も良い所です。社殿を正面にし、右手遠方には大森方面の景色を見ることができ、左手

には本門寺の五重の塔を新緑の間から望むことができます。

太田神社は高台に鎮座していたので、戦時中防空壕や横穴が何か所も掘られ、そのために崖の崩壊がひどくなり、戦後

埋戻し工事と併せ、境内の擁壁工事がされました。また社殿は空襲で焼失し、戦

後鉄筋コンクリート造りになりました。境内の老松は三百年以上のものと推定されています。



て検分に来た。伝えられ、馬込からこの附近までが候補地となっていました。今の太田神社は、明治以前の神仏混淆時代に、山の下にあ

る長勝寺が別当を兼ねていましたが、明治初年に神仏分離で太田神社と改称され

長勝寺は別当職を退きました。明治四十五年四月二十五日、周辺の稲

荷神社、貴船神社、竈神社等が合祀されました。

伝説によると、那須与一宗高の守護神にして、屋島、壇の浦の合戦にも守本尊

として身につけ、戦いに臨んだという八幡大菩薩像は、神仏分離の折に隣接の長

勝寺へ、別当職を退く時に、像が同時に移されました。それが幸いして、太田神

社は空襲で焼失したものの、この像は長勝寺にあつたので焼失をまぬがれ、昭和

二十二年頃、住職によつて同神社に奉還されました。太田神社の社務所側を出て、左の階段を下りてみると、先程の鳥居の前の道に

出ます。さらに右へ進んで行くと、間もなく覚王山長勝寺があります。この寺は、池上本門寺塔中二十三の寺の一寺として一六三〇年(一六五〇年の二代將軍秀忠の時代に、小湊の誕生寺の分寺として建てられたものです。日蓮聖人(立正大師)の座像が重要文化財となつており、他に文化財として日樹聖人供養塔が門を入つて右側にあります。木々に囲まれた古い神社やお寺のあるこの散歩道は、坂あり、階段ありの道なので、ゆつくりと歩かれると良いでしょう。この先、間もなく本門寺公園です。



## まごめ 文芸



戦中派南瓜の花にじむもの  
南馬込一 森岡 達吾  
これほどの人出に京の花の冷

塔ありし小高きところ紅檜  
坪井 教子  
病よくなりしと便り春隣  
兵藤 芳子

ゆすら梅朝に夕べに鳥の来し  
舟山 紀  
薬液の香なく彩色なき部屋に  
臥して十月わが病いゆ

中馬込二 丸山 信子  
ほたるぶくろ花ふくらみて来らかし  
しげしげと見るその紫を  
伊藤寿美恵

白き雲母の姿に見えし時  
思い出しぬ少年の頃  
鈴木 秀吉  
月下美人今宵の開花待ち侘びぬ  
一瞬の神秘胸ときめかす

花一輪咲きし姿にお早ようと  
浜崎千恵子  
掛けし言葉に頷きしかな

宮田 博子  
川柳遊芳会  
選者 近江あきら

○蒙古から黄砂を運ぶ春の風  
○潮風に押され乗り込むゆりかもめ  
○きもだめし臆病風が吹き抜ける  
○鯉のぼり腹一杯によく泳ぎ  
○花見酒無情の風にけちらされ

## 課題「風」

### 川柳

### 柳

この「わがまちまごめ」は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。

# その後の

## 馬込第三小学校

### 学校紹介 その三

昭和15年児童数706名で馬込の西端に開校。多い時には1400名もいたマンモス校も、現在は520名。環七沿いのため、高い防音塀が設置され、放課後、日当たりの良い広い校庭で、児童たちが元気に遊んでいます。左に桜。右に紅白の梅の木を見ながら正門を入り、花壇の前の校長室で、中澤先生からお話をうかがいました。

### 校歌が誇り

今春卒業生が、延一万人を超えました。毎年同窓会に同窓生が集い、招待した新卒業生たちと、最後に必ず校歌を歌います。

在校生たちも、昭和25年制定の校歌をとても誇りにしています。

それは、室生犀星作詞の校歌の中に「いお(魚の意)と言う言葉や、施設や行事などに冠していることにも表れています。

例えば、昭和26年から半世紀にわたって続いている文詩集は「いおのうた」開校50周年に記念植樹された校庭の散歩道は「いおの森」60周年に作られた犀星直筆原稿もある資料室は「いおの部屋」といった具合です。

校庭には、校歌が刻まれた歌碑があり、その後方には、昨年移築



室生犀星の離れ <いおの森>

された犀星の離れ屋が建っています。碑の前には、50年後の自分に宛てた、児童の手紙などが入ったタイムカプセルが埋められ、37年後の百周年に開けることになっています。

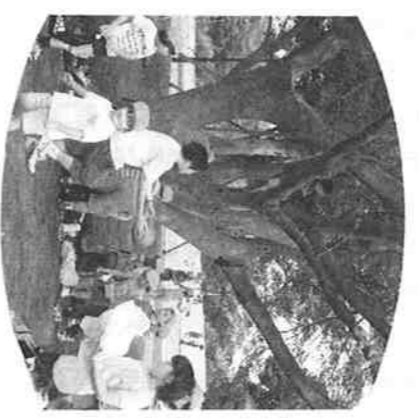
地域の学習協力者に学ぶ緑をたいせつにすることを学習活動に取りあげ、多くの木や花を育てています。

シクラメンの育成もその一つです。地域の方の力を借りつつ、毎年5年生が取り組み、今年で4年目を迎えます。(34号参考)

その他、国語・理科・社会・生活科、総合の時間など、さまざまな学習で、地域の方から学ぶことに力を入れています。

なぜなら、将来それぞれが、自分の役割を果たせるためにも、ふるさと馬込を良く知ること。体験をすること。それが子どもたちの生きる力になるからです。

そうしたさまざまな成果を、昨年各学年ごとにグループ単位でまとめ、発表会を開催しました。学校の木や花、野鳥、地元の商店調べなど、それぞれ掲示したり模型を作ったりして、来校した父



母や地域の方たちに、ていねいに説明しました。

### 異学年交流に力を入れる

昨秋の全校遠足では、縦割りで40班に分かれ、上級生が、責任をもちて各班で行動をする。という試みをしました。

リニアの6年生が、低学年の子らへ「電車の中では、よその人に迷惑だから騒いではダメよ」と言うなど、1年生もいわれたとおり静かに乗っていたそうです。

自由時間には、低学年の子たちが、うれしそうに上級生にくっついていてる光景が随所で見られた目を迎えます。(34号参考)

その他、国語・理科・社会・生活科、総合の時間など、さまざまな学習で、地域の方から学ぶことに力を入れています。

なぜなら、将来それぞれが、自分の役割を果たせるためにも、ふるさと馬込を良く知ること。体験をすること。それが子どもたちの生きる力になるからです。そうしたさまざまな成果を、昨年各学年ごとにグループ単位でまとめ、発表会を開催しました。学校の木や花、野鳥、地元の商店調べなど、それぞれ掲示したり模型を作ったりして、来校した父

## 馬込情報

◎青少年表彰<sup>3</sup> 大田区民クラブ 馬込ジュニアリニアクラブ今田麗、川岸香南子、近藤東史矢

◎区政功労者表彰<sup>15</sup> 大田区民クラブ 落合公明 消防団30年以上在職者 高橋久和 統計調査20回以上従事 石塚から 菅谷千佳

高橋啓時、高橋昭三 自治会、町会 宇山節子、渡邊す系(会長、副会長)

大井カツ、河原良助 10年以上 武藤達人 在職者

北村富雄 日赤奉仕団分団長 佐藤克雄 区立学校薬剤師

◎13年度消防署長感謝状 小知和幸子 榊並木公園、榊並木通り、今年、明宝村の大演奏も行われ、会場に花を添えてくれました。

◎馬込文士村大桜まつり<sup>4</sup>/<sub>7</sub>(日) 大田区子どもカテパライナー<sup>42</sup>(日) 本門寺公園。楽しい一日でした。

◎馬込子まもり会第一回<sup>5</sup>/<sub>26</sub>(日) 宗福寺の登志子地蔵をシンボルとして、子どもたちを地域で見守って行こうこの思いで発足。

◎馬込子まもり会第一回<sup>5</sup>/<sub>26</sub>(日) 近隣の町会、商店会が協力。講演、もちつき、座禅体験、出店等大盛況 今後も5月最終日曜日に地域に根ざした行事として開催予定。

◎九町会合同防災訓練<sup>9</sup>(日) 馬三小 ◎三町会合同防災訓練<sup>9</sup>(日) 梅田小

◎大森消防署・馬込出張所長交代(前)中崎勲↓(新)吉田芳博

◎第18回馬三小同窓会<sup>16</sup>(日)13時 馬三小体育館。通知の届かない方もぜひご来校ください。会費制。施設見学希望者は12時から受付

◎都立南高校講座<sup>6</sup> 申込メー 教養としての仏教<sup>21</sup> 7/19毎金曜 18時30分~20時30分 受講料千円

史料で読み解く平安時代<sup>25</sup> 7/16 毎火曜18時~20時30分 受講料千円

定員各40人 3/7 4-03 7 3 ◎第7回馬込大盆踊り大会<sup>20</sup> 7/21 18時から。馬三小校庭。出店多数

◎粗大ごみ受付申し込み先変更 23区共同受付から大田区民専用の センターに変更されました。

◎消防署で医療機関の案内業務 休日・夜間を問わず、近くの病院 探しなどで困った時利用できます。

◎3/7 66-0119 大森消防署

◎わがまちまごめ43号の文芸欄に掲載しました森岡様の俳句は私共の校正等のミスで意味不明の句になってしまいました。お詫びし、再掲いたします。

◎一月から暖かい日が多く、今年の桜の開花の時期が例年より早く 東京では3月16日に開花。いつも の年は、四月の入学式頃が満開なの

に今年は、卒業式前後が見頃となり ました。大桜まつりも葉桜の下での開催となりました。

## 後記 編集集

